

今日は、阪神第2グループ山本ガバナー補佐(西宮夙川RC)、ご随行の贅田会長、ようこそお越し下さいました。皆様ごゆっくりお過ごし下さい。

先週の観測史上最大となる記録的な大雨で、各地で大きな爪あとをのこしました。被害に遭われました方におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

先日は、二宮副会長とともに西宮恵美寿RCの例会にご挨拶に伺ってきました。和気あいあいとした楽しい例会でした。

さて、7月26日(木)尾川親睦活動委員長のもと、今年度最初の家族会、宝塚歌劇観賞と宝塚ホテルでの食事会がおこなわれます。また懇親会の席には、タカラジェンヌ星組「隼 玲央」さんが御一緒して下さいます。

今日は阪急電鉄創業者「小林一三」さんと「宝塚歌劇」についてお話します。宝塚歌劇は今年 105 周年を迎えています。阪急電鉄の創業者となる小林一三さんが「箕面電車」から出発して、阪急・東宝グループへ発展させ、宝塚戦略を推進しました。



1907年 阪鶴鉄道監査役



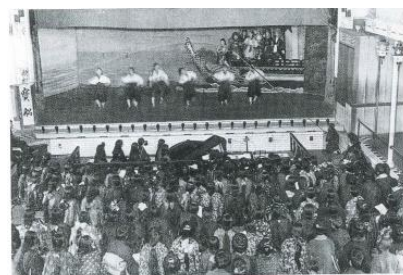
開業当時の新淀川鉄橋と1形電車

私鉄の乗客誘致策として郊外住宅土地開発と温泉、遊園地、動物園など新しい行楽空間を創設し、またその乗客目当てにターミナルデパートなど阪急沿線郊外全域を新しい生活文化空間にしようと考えました。

乗客誘致策の一環で、婦人・子供向け博覧会、宝塚少女歌劇などイベント開催は、メディアとの協力による相乗効果によって、大衆動員を成功さ

せました。「箕面鉄道」設立から約2年半経った、1910年箕面有馬電車の「梅田—宝塚」間と「石橋—箕面」間が開通しました。

翌年 1911 年、宝塚新温泉が開業したが、冷たいプールは人気が出ず、のちにその水泳場を舞台に改造して、収容人数 500 人の劇場とした。当時の名「宝塚少女歌劇」はこのプールを改造した舞台上演されることとなる。



パラダイス劇場

1914年4月1日宝塚歌劇がスタートした日です。以後 1924年宝塚大劇場が落成、10年たった 1934年東京宝塚劇場が開場しました。

世界でも類のない女性だけの劇団「宝塚歌劇団」が誕生しました。

現在「雪組・月組・花組・星組・宙組」と専科があり、連日大入り満員で活躍されています。

晩年、小林一三さんは「私が死んでもタカラヅカとブレーブスは残すように」といわれましたが、「阪急ブレーブス」がなくなったのは誠に残念です。

以上会長の挨拶とします。



1919年 宝塚音楽歌劇学校 ダンス教室